

# 基本目標評価調書

基本目標	1 学校と地域における子どものスポーツ機会の充実
------	--------------------------

## ■ 施策の概要

5年後の目指す姿	長野県版運動プログラムが、幼稚園・保育所、学校、地域のクラブ等に普及して、運動やスポーツをする元気な子どもが増加しています
施策の展開	1 幼児期からの子どもの体力向上方策の推進 2 学校の体育に関する活動の充実 3 子どもを取り巻く社会のスポーツ環境の充実

## ■ 評価

### 1 施策の達成状況

#### (1) 測定指標の進捗状況

進捗状況	指標名	単位	基準値 (H22年度)	H25年度		H26年度		27	28	目標値 (H29年度)	評価
				目安値	実績値	目安値	実績値				
	体力合計点	点	49.1	49.6	49.3	49.9	49.4	50.2	50.6	51点台	努力を要する
	体力合計点の全国順位	位	31	29	29	27	27	25	22	10位台	順調

#### (2) 取組の主な成果の状況(26年度実績)

<p>○長野県版運動プログラム普及事業である「キッズ運動遊びどこでもゼミナール」は、幼稚園・保育園の園児や保育士、小学校の児童や教職員、地域の指導者、保護者を対象に計5回開催した。幼稚園・保育園、学校、家庭、地域など、生活の中に運動やスポーツを取り入れ習慣化していくきっかけとなっている。</p> <p>○長野県版運動プログラム普及事業の一環として、「幼児期からの運動遊び」DVDを作成した。これにより幼児期から学童期、中学生期までの一貫した運動プログラムを開発できた。</p> <p>○「体づくり運動」実技講習会は、小学校児童を対象に走り方を中心とした内容を12校で、中学校生徒を対象にコアトレーニングを中心とした内容を17校で開催した。各校で作成する「体力向上プラン」の1校1運動等、体力向上に向けた取組を充実させた。</p> <p>○「子どもの体力向上指導者研修(学校体育指導者中央研修)」に県内小中高等学校から8名参加した。研修内容を郡市代表の教員に対して伝達するとともに、各郡市においては、伝達を受けた教員により指導力向上の研修会を開催し、日々の授業に活かせる内容を伝達できた。</p> <p>○小中高等学校体育・スポーツ研究協議会を6会場で開催し、625名の体育主任が参加した。体力向上にかかわっての講演、各校が作成した「体力向上プラン2014」をもとにしたグループ協議等を実施し、体力向上へ向けた取組について情報交換し、共有することができた。</p> <p>○長野県障がい者福祉センター(サンアップル)において、障がいのある子を対象としたスポーツ体験教室等のイベントを実施した。障がいのある子がスポーツに親しむ機会の提供を行った。(健康福祉部)</p>
---

### 2 課題と今後の取組方針

<p><b>【課題】</b></p> <p>○体力合計点及び順位は徐々にではあるが上がってきている。しかし、中学女子の値は低く、全国との差が大きい。</p> <p>○体育の授業を除いた1週間の総運動実施時間0分の中学校女子の割合は、18.6%と高い。また、運動が「きらい」・「ややきらい」を合わせると22.4%と高い。また、運動がきらいになった理由は、最も多いのが、「小学校入学前から苦手だった」で、次に、「体育の授業でうまくできなかった」であった。</p> <p>○女子の運動部活動入部率が低くなっていることも中学女子の体力が低いことに影響していると思われる。</p> <p><b>【今後の取組方針】</b></p> <p>○キッズ運動遊びどこでもゼミナールや小学校・中学校の「体づくり運動」実技講習会の開催を希望する市町村で、多くの参加者を募るとともに、より充実した内容としていく。</p> <p>○一校一運動の内容を各校児童生徒の実態に応じて工夫し、より充実した取組になるよう指導する。運動好きな児童生徒が育つよう授業改善を一層進めていく。</p> <p>○中学生女子の運動部活動加入率向上に向けた環境づくりを進める。</p>
--

### 3 スポーツ推進審議会の評定・意見

<p><b>【評定】</b>県の評価は 妥当 である。</p> <p>○幼児期の子どもたちへのアプローチとして5歳児検診を活用するなど、地域に向けたより一層の働きかけを希望する。</p>
---

# 基本目標評価調書

基本目標	2 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
------	------------------------

## ■ 施策の概要

5年後の目指す姿	県民誰もが、年齢、体力、技術、適正、興味・目的に応じて安全にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向けた取組みが進んでいます
施策の展開	1 ライフステージに応じたスポーツ活動等の推進 2 スポーツにおける安全の確保

## ■ 評価

### 1 施策の達成状況

#### (1) 測定指標の進捗状況

	指標名	単位	基準値	H25年度		H26年度		27	28	目標値 (H29年度)	評価
				目安値	実績値	目安値	実績値				
進 捗 状 況	運動・スポーツ実施率 週1回以上実施	%	48.3 (H24実績)	51.6	51.6	54.9	47.4	58.2	61.6	65.0	努力を要する
	週3回以上実施	%	27.9	28.3	29.0	28.7	26.3	29.1	29.5	30.0	努力を要する
	1年に一度もしない	%	10.3	8.2	11.8	6.1	11.6	4.0	1.9	0に近づける	努力を要する
	障がい者の主なスポーツ大会、イベント、教室等の参加者数	人	14,731 (H23実績)	15,325	17,498	16,194	15,629	16,694	17,209	17,700	努力を要する

#### (2) 取組の主な成果の状況(26年度実績)

<p>○県主催スポーツイベント・信州チャレンジスポーツDAY2014及び地域版の実施により、県民のスポーツ参加意識の向上を図った。</p> <p>○総合型地域スポーツクラブの育成、安定運営の支援のため、連絡協議会やクラブへの指導者派遣、アシスタントマネージャー講習会等を実施した。</p> <p>○県体育センターにおいて、幼児や高齢者の運動プログラムやスポーツ推進委員のための研修講座等を実施し、スポーツ指導者の育成を図った。</p> <p>○ホームページ「障がい者スポーツナビ」を通じて積極的に広報を行った結果、地区及び県障がい者スポーツ大会、車いすマラソン大会、障がい者スキー大会等、各種スポーツ大会には3,388人の参加があった。</p> <p>○長野県障がい者福祉センター(サンアップル)における、各種障がい者スポーツ教室、イベントには12,114人が、また、NPO法人長野県障がい者スポーツ協会における、障がいのある子を対象にしたプロスポーツ選手との体験教室やダンス教室等には127人がそれぞれ参加した。(健康福祉部)</p> <p>○ホームページ等の広報媒体を通じ、各種スポーツ大会や団体等の情報発信を行った。</p>
---

### 2 課題と今後の取組方針

<p><b>【課題】</b></p> <p>○運動・スポーツ実施率については、豪雪、土石流、噴火、地震など、県内各地で自然災害が相次いで発生したため、県民のスポーツに対する機会の減少や気運の低下が、マイナスの方向へ作用したものと考えられる。</p> <p>○生涯スポーツ社会の実現に向け、幅広い年齢層のさまざまな方々が参加し、参加者相互の交流により、スポーツに親しむきっかけとするための県主催イベント「信州チャレンジスポーツDAY」は、メイン競技場トラック改修工事が入り、参加者数が予定を下回った(4,525名)。</p> <p><b>【今後の取組方針】</b></p> <p>○県経営者協会、県レクリエーション協会との連携により「職場におけるレクリエーション」の普及＝「業間体操の実施」「スポーツのためのノー残業DAY」などの推奨や、健康づくりのために「徒歩通勤」「階段の使用」の推奨など、運動・スポーツの実施に関係する部局との連携を強化しながら、特に実施率の低い「働き盛り世代」に対して啓発、奨励していく。</p> <p>○県主催イベント「信州チャレンジスポーツDAY」において、①体験型種目を拡大、②障がい者が行うスポーツの体験と観戦を通して、障がいの有無を超え、ともに楽しめるスポーツ活動の推進を目指す、③県民総ぐるみで取組を展開する「信州ACEプロジェクト」の「C」Checkを導入の3点を意識した種目を設定していく。</p> <p>○障がい者の自発的なスポーツ活動を促すとともに、障がい者スポーツに対する県民の理解を促進するため、積極的に障がい者スポーツを広報する。NPO法人長野県障がい者スポーツ協会等と連携し、体験教室等を実施する。(健康福祉部)</p>
---

### 3 スポーツ推進審議会の評定・意見

<p><b>【評定】</b>県の評価は 妥当 である。</p>
---------------------------------

# 基本目標評価調書

基本目標	3 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備
------	---------------------------

## ■ 施策の概要

5年後の目指す姿	総合型地域スポーツクラブ、郡市体育協会、スポーツ少年団、公民館、その他スポーツクラブが、コミュニティの中心として、充実した活動を展開しています
施策の展開	1 コミュニティの中心となる地域スポーツクラブの育成・推進 2 地域のスポーツ指導者等の充実 3 地域スポーツ施設の充実 4 地域スポーツと企業・大学との連携

## ■ 評価

### 1 施策の達成状況

#### (1) 測定指標の進捗状況

進捗状況	指標名	単位	基準値 (H24年度)	H25年度		H26年度		27	28	目標値 (H29年度)	評価
				目安値	実績値	目安値	実績値				
	総合型地域スポーツクラブの加入者数	人	17,050	19,000	18,537	20,500	18,591	22,000	23,500	25,000	努力を要する

#### (2) 取組の主な成果の状況(26年度実績)

<p>○総合型地域スポーツクラブ育成、安定運営に向けた支援を実施したが、平成26年度のクラブ数は1増2減。会員数についても頭打ちの状況である。</p> <p>○総合型地域スポーツクラブの連絡協議会の実施により、クラブへ情報提供することができた。また、グループ毎の情報交換会等を通してクラブ同士の連携が強化された。</p> <p>○長野県スポーツ推進委員協議会の研修会を実施し、スポーツ推進委員の実技指導力や地域のスポーツ活動全般のコーディネーターとしての資質の向上を図った。</p> <p>○長野県障がい者スポーツ指導員養成研修事業を、NPO法人長野県障がい者スポーツ協会に委託して実施した(受講者数20人)。また、長野県障がい者福祉センター(サンアップル)において、指導者から関心のある方までを対象にした障がい者スポーツ研修会を開催した(受講者数120人)。(健康福祉部)</p> <p>○文部科学省及び日本スポーツ振興センターによる補助の制度について市町村に周知し、文部科学省から1件、日本スポーツ振興センターから11件、それぞれ補助を受け施設整備を行った。</p>
---

### 2 課題と今後の取組方針

<p><b>【課題】</b> ○総合型クラブについては、総クラブ数、総会員数ともに微増である。新設されたクラブがある反面、クラブの核となるマネージャーの世代交代ができず、活動の休止になったクラブがある。安定運営等が新たな課題である。</p> <p><b>【今後の取組方針】</b> ○総合型クラブについては、永続的な安定運営を意識した、クラブマネージャーを中心としたスタッフの育成について支援するとともに、連絡協議会を通じたクラブ間の情報交換をより一層充実させて、課題に対応していく。 ○安定運営に向け、クラブの認知度向上の支援をするとともに、事業の獲得に向け、指定管理者、事業委託等市町村へ働きかける。 ○総合型地域スポーツクラブの会員の増加が鈍化している現状を踏まえ、多様化するライフスタイルやニーズに対応できる小さなスポーツ活動拠点を地域の特性に合わせて数多く設置することにより、スポーツ無関心層がスポーツを始めるきっかけを増やすことを考えていく。 ○スポーツ推進委員の資質の向上を図るため、地域スポーツのコーディネーターとしての具体的な役割が理解できる研修会を実施する。</p> <p>○NPO法人長野県障がい者スポーツ協会等と連携し、障がい者スポーツ指導員養成研修事業を実施する。また、スポーツ推進委員に対し、障がい者スポーツに関する理解を深めてもらう取組を進める。(健康福祉部)</p> <p>○文部科学省・日本スポーツ振興センターの補助制度を利用して市町村が施設整備できるよう、引続き積極的に広報を行う。</p>
---

### 3 スポーツ推進審議会の評定・意見

<p><b>【評定】</b>県の評価は 妥当 である。 ○総合型クラブの安定運営のため、市町村のスポーツ担当課だけでなく幅広い行政部局と協働できるように働きかけてほしい。</p>
---

# 基本目標評価調書

基本目標	4 競技力の向上に向けた選手強化、指導者養成の推進
------	---------------------------

## ■ 施策の概要

5年後の目指す姿	オリンピック・パラリンピックなど、国際舞台や国内大会で活躍する本県選手が増加しています
施策の展開	1 選手の育成強化、指導者養成による競技力向上 2 ジュニア選手特別強化の取組み 3 本県での開催が予定される全国大会に向けた選手強化

## ■ 評価

### 1 施策の達成状況

#### (1) 測定指標の進捗状況

	指標名	単位	基準値	H25年度		H26年度		27	28	目標値 (H29年度)	評価
				目安値	実績値	目安値	実績値				
進捗状況	国民体育大会 男女総合(天皇杯)順位	位	17 (H24:67回)	17	17	17	20	16	16	15 (H29:72回)	努力を要する
	国民体育大会 冬季大会順位	位	2	1	2	1	2	1	1	1	努力を要する
	国民体育大会 本大会順位	位	38	20位台	42	20位台	41	20位台	20位台	20位台	努力を要する
	国民体育大会(少年)・全国高等学校総合体育大会・全国中学校体育大会の入賞者数	人・団体	178	182	196	186	191	190	195	200	順調
	平昌冬季オリンピック(H30.2)でSWANからメダリスト輩出	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1人以上

#### (2) 取組の主な成果の状況(26年度実績)

○新規事業である「オリンピック育成支援事業」は、東京オリンピックに県出身選手が出場できるよう9競技団体14選手を指定し、海外合宿や世界トップレベル選手との合宿等、期待できる選手の集中強化を図った。指定選手の内、障害馬術の佐藤泰選手が仁川アジア競技大会で団体2位やカヌー・スラロームの矢澤亜季選手が同大会で3位入賞など期待が膨らんでいる。

○ジュニア競技力向上を目的として、重点強化校・クラブを9校・13クラブ指定し選手育成を支援した結果、全国中学校体育大会で62種目、全国高等学校体育大会でも73種目の入賞を果たした。

○SWANでは、H26年度に6期生として新たに15名を選考する一方、年度末には16名が修了し、現在72名を育成中。全国中学校体育大会にメンバーから28人が出場し、同大会を含む全国規模の大会において優勝1名をはじめ9名が入賞した。また、修了生の中にもスキー国体及びインターハイ3位やスキー国体のイベント競技モーグルで優勝、準優勝するなど一定の成果がでている。

○「第14回全国障害者スポーツ大会(長崎がんばらんば大会)」に長野県選手団として83人(選手49人、役員34人)を派遣した。(健康福祉部)

○東京パラリンピック等国際大会で活躍が期待できる有望選手を支援するパラリンピック育成支援事業を実施。4団体8名に対し、大会派遣費用等を支援した。(健康福祉部)

### 2 課題と今後の取組方針

**【課題】**  
○国体での獲得得点は、前年より5.5点の減であった。入賞あるいは3位表彰台まで紙一重の競技があり、大きく競技力が低下したわけではない。ジュニア入賞者は、中学生・高校生ともにスケート・スキー競技での活躍により目標を上回っているが、本国体における、少年種別の獲得得点は47位(最下位)であり、少年の競技力の低下は、その先の成年の不振にもつながり、国際大会で活躍する選手が育ちにくくなる懸念がある。  
○中学卒業までを対象とするSWANプロジェクト(Bコース)修了後の強化支援の方策。

**【今後の取組方針】**  
○東京オリンピックに出場できる可能性のある有望選手・競技団体に対して支援を行う、「オリンピック育成支援事業」を実施する。指定選手の活躍により本県の夏季競技における競技力向上及び底辺の拡大を図る。また、パラリンピック等国際大会で活躍できる選手についても、発掘・支援を行う。(一部健康福祉部)  
○各競技団体において、中期(H30)・長期(H39)強化計画、事業を立案し、ジュニア(中学生以下も含む)の育成及び指導者の育成を図る。  
○SWANプロジェクト修了生に対して(特に国体種目にはないスキー(フリースタイル)、カーリング等)の支援について検討を行う。

### 3 スポーツ推進審議会の評定・意見

**【評定】**県の評価は 妥当 である。  
○冬季国体1位というのは高い目標だが、競技者にとってはいい刺激になる。

# 基本目標評価調書

基本目標	5 スポーツ界における好循環の創出に向けたトップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進
------	---

## ■ 施策の概要

5年後の目指す姿	選手が県内を拠点に活躍するとともに、引退後も指導に携わるなどの好循環が創出されています
施策の展開	1 トップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進 2 地域スポーツと企業・大学との連携

## ■ 評価

### 1 施策の達成状況

#### 取組の主な成果の状況(26年度実績)

<p>○有望な選手が在籍する県内の企業・学校に訪問し、選手の競技活動のための環境整備について要請した。</p> <p>○「長野県広域スポーツセンター指導者派遣事業」において、総合型スポーツクラブの活動の充実と活性化を図るため、元オリンピック等トップアスリートを県内の総合型クラブへ派遣した(のべ3名)。 ※2名(敬称略):野口京子(バレーボール)2クラブ、大屋秀作(バスケットボール・ユニバ日本代表)</p> <p>○スポーツ界における好循環創出の方策を検討するために、トップスポーツ選手を受け入れている企業・団体の実態、現役引退後の選手を受け入れている企業・団体の実態等について情報収集を行い、長野県としての支援策について検討した。</p> <p>○(一社)長野県経営者協会へ「アスリートの就職支援」について、現状説明と協力依頼をした。</p> <p>○JOC「アスナビ」説明会の平成27年度長野県開催を計画した。</p>
【進捗度】 努力を要する

### 2 課題と今後の取組方針

<p>【課題】</p> <p>○国体で活躍できるレベルの本県出身選手が、大学卒業後も競技生活を続ける場合その多くは県外へ就職している。</p> <p>○県内での就職を希望するアスリートが存在することや採用に関する認識が県内企業に不足している。</p> <p>○トップアスリートを活用したスポーツによる地域活性化を図る必要がある。</p> <p>【今後の取組方針】</p> <p>○JOC「アスナビ」説明会(就職支援制度双方向型マッチングシステム)について、その仕組みを理解し、長野県版の構築について検討する。</p> <p>○県内企業にアスリートの現状(競技継続のために他県へ就職、もしくは競技を断念)の理解を深めるため、また、長野県版「アスナビ」のイメージを関係者へ周知するため、JOC「アスナビ」説明会を長野県内にて開催する。</p> <p>○県内企業に就職し、競技を継続している選手について、その雇用形態と練習環境等の情報収集を行う。</p> <p>○選手の立場から、雇用形態(一社雇用、複数社との競技活動資金支援契約、派遣社員契約等)や勤務条件(年次休暇等)についての研究を行う。</p>
--

### 3 スポーツ推進審議会の評定・意見

【評定】県の評価は 妥当 である。
-------------------

# 基本目標評価調書

基本目標	6 多面にわたるスポーツの果たす役割の活用
------	-----------------------

## ■ 施策の概要

5年後の目指す姿	スポーツの有する多面的な価値が県民の間で共有され、健康づくりや県内外の交流促進など、スポーツが「元気な信州づくり」を牽引しています
施策の展開	1 スポーツによる地域の一体感や活力の醸成 2 県内のスポーツ資源を活用した交流の促進と地域の活性化 3 スポーツを通じた健康で活力に満ちた健康長寿社会の実現

## ■ 評価

### 1 施策の達成状況

#### 取組の主な成果の状況(26年度実績)

<p>○県ホームページを活用し、本県関係選手の活躍の様子を更新し、スポーツに関する多彩な情報を発信した。</p> <p>○県とプロスポーツチームとの連携事業を「包括連携協定」に基づき、人権啓発や献血啓発など16のテーマ(分野)で幅広く展開した。</p> <p>○スキープロモーションにおいて、県内全小学生にスキーリフト優待券付きパンフレットを配布するとともに、「信州“Family Style”」を各種媒体を通じてPRするなどの活動を行った。(観光部)</p> <p>○市町村における運動支援ボランティアの養成が促進されるよう、「運動支援ボランティア養成講座テキスト」を作成するとともに、効果的な運動手法やボランティア養成に関する研修会を開催した。また、6月にスタートした健康づくり県民運動「信州ACE(エース)プロジェクト」の一環で、市町村や企業の健康づくりの取組等に関する情報を収集、専用サイトを開設し情報発信するなど普及、啓発に努めた。(健康福祉部)</p>
【進捗度】 努力を要する

### 2 課題と今後の取組方針

<p>【課題】</p> <p>○「VC長野トライデント」(Vリーグ参入)のような包括連携協定を結んだ団体以外の新規団体への支援についても検討が必要である。</p>
<p>【今後の取組方針】</p> <p>○全国的スポーツ大会の誘致やプロスポーツの振興など、スポーツで地域が元気になるような取組を進めるとともに、県民に元気と活力を与えてくれる本県関係選手の活躍の様子等については、引き続き積極的な情報発信を行っていく。また、銀座NAGANOの活用について検討していく。</p> <p>○県内でのスポーツ合宿に対して、スポーツ合宿誘致推進員による誘致営業活動を行っていく。(観光部)</p> <p>○子どもたちとその家族に向けたプロモーションを通じて、「信州“Family Style”」を進め、家族でのスキー場への来場を促進していく。(観光部)</p> <p>○「信州ACE(エース)プロジェクト」を推進する中で、「長野県版身体活動ガイドライン(ずくだすガイド)」や「運動支援ボランティア養成講座テキスト」の普及や活用を図るとともに、市町村におけるウォーキングや体操の普及、企業における従業員の体を動かす取組の促進などを支援し、県民の運動習慣の一層の定着を図る。(健康福祉部)</p>

### 3 スポーツ推進審議会の評定・意見

【評定】県の評価は 妥当 である。
-------------------